いばらき量子線利活用協議会 News

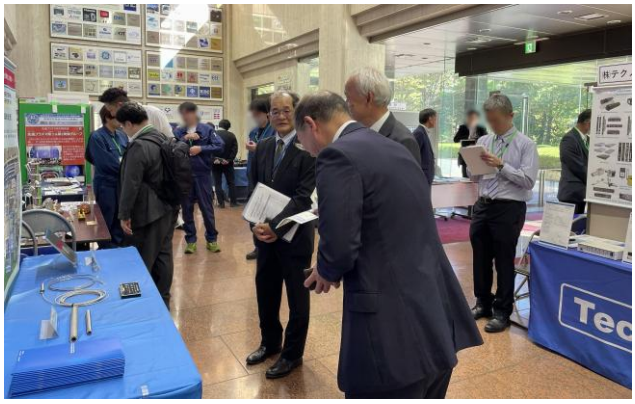
発行；いばらき量子線利活用協議会

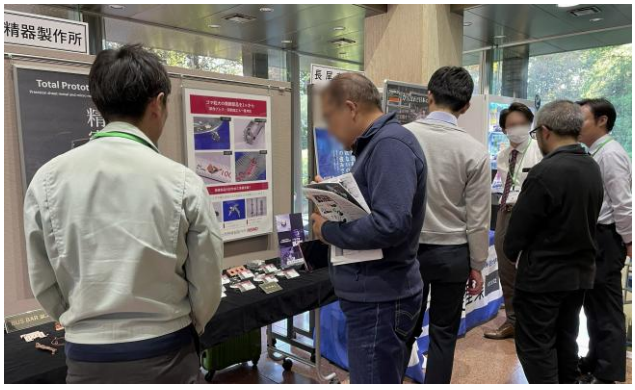
No.86
2026.11.27

那珂フュージョン科学技術研究所・六ヶ所フュージョンエネルギー研究所との技術交流会を開催 （11月6日）



那珂フュージョン科学技術研究所のご講演風景





展示会場風景

11月6日（金）、フュージョンエネルギーの研究開発を進める量子科学技術研究開発機構（QST）那珂フュージョン科学技術研究所において、第5回技術交流会を開催しました。

当日は、研究者60名を含む計115名が参加し、研究機関と企業との間で活発な情報交換・技術交流が行われました。

第１部では、冒頭にいばらき量子線利活用協議会の山口会長から開会挨拶があり、続いて、QST那珂フュージョン科学技術研究所の高橋副所長から、『フュージョンエネルギー実現に向けて』および『那珂研における技術ニーズ～JT-60SA関係～』についてご講演いただきました。

続いて、同研究所ITERプロジェクト推進部の松本部長から、「那珂研における技術ニーズ～ITER関連～」についてご説明いただきました。

また、今回は初めて、青森県六ヶ所村にあるQST六ヶ所フュージョンエネルギー研究所から、原型炉プロジェクト推進部の坂本次長をお招きし、「六ヶ所研の概況」および「六ヶ所研における技術ニーズ」についてご紹介いただきました。

これらの講演を通じて、フュージョンエネルギーの研究開発の現状や、研究機関が企業に求める技術ニーズについて理解を深める機会となりました。

午後からの第2部では、協議会会員企業を中心とした18社１機関による展示会を開催しました。

展示会に先立ち、各社によるショートプレゼンテーションを実施。各社3分という限られた時間の中で、自社の技術や製品、強みなどを研究者の皆様に紹介しました。

その後の展示ブースでは、プレゼンテーションをきっかけとした具体的な質疑や意見交換が行われ、研究者の皆様と企業との間で活発な技術交流が展開されました。

また、今後の具体的な案件につながる相談も寄せられるなど、新たな連携やビジネス機会につながる有意義な交流の場となりました。

［出展企業、機関］　18社１機関　（順不同）

助川電気工業㈱、㈱イマジオム、長尾産業㈱、㈱NAT、㈱ウイット、㈱スギノマシン 、㈱三友製作所、 ㈱イガデン、㈱菊池精機、㈲小林製作所、㈱オプトスター、熊谷工業㈱、㈱ヴィジブルインフォメーションセンター、 ㈱テクノエーピー、㈱ヒューマンサポートテクノロジー、 ㈱西野精器製作所、㈱Bee Beans Technologies、Smart Solutions㈱、茨城県中性子ビームライン

JAEA核燃料サイクル工学研究所との技術交流会を開催します（予告）
2027年1月27日(水)

JAEAのご協力により、今年度の技術交流会は、東海村にあるJAEA核燃料サイクル工学研究所（核サ研）にて開催します。

本交流会は、参加企業が自社の技術や製品を研究者にPRし、研究者との交流やネットワーク形成を図る貴重な機会です。

また、JAEAが企業に求める技術ニーズ、発注・調達に関する情報などを知ることができる機会でもあります。ぜひ多くの会員企業の皆様にご参加いただきますようお願いいたします。

・開催日時：2027年1月27日（水）11:00～15:30
・開催場所： JAEA核サ研 ENTRY棟4F
　（東海村大字村松4番地33）
・内　　容：第1部　核サ研の概況、ニーズに関する講演
　第2部　参加企業によるPR、技術展示交流会

技術展示会への出展を希望される会員企業は、お早めに協議会事務局までご連絡ください。

なお、当日の詳細につきましては、決定次第、改めてお知らせいたします。

お問合わせ；ひたちなかテクノセンター(TEL: 029-264-2200)又は、茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課(TEL：029-301-2529)